



10月6日現在在籍数 320名

気仙沼市立松岩小学校

■ 本校の教育目標 ■

志を持ち、
かしこく、やさしく、たくましく
生きる児童の育成

令和5年度 学校だより NO. 6

令和5年10月6日（金）発行

Ⅰ 学期終了

気仙沼市立松岩小学校 校長 佐々木 裕作

令和5年度のⅠ学期が、本日、終了しました。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な活動制限がありましたが、今年5月の2類から5類への移行を受け、基本的な感染症対策は継続しながらも、コロナ禍以前に近い形で教育活動を行うことができました。

4月には、かわいい58名の1年生を迎え、入学式を行いました。学校生活にすっかり慣れ、元気に学校生活を送っています。元気がよすぎて、担任の先生から注意されることもあります。

5月には、運動会を行いました。もう大分前のことのように感じていますが、6年生の子供たちが先頭に立って活躍する姿を見ることができ、とても頼もしく思えたことを思い出しています。

6月には、6年生の修学旅行を行いました。自主研修中の大雨に、子供たちは大変な思いをしましたが、それもよい思い出の一つになったのではないかと考えています。会津若松へは修学旅行で何度も訪れていますが、これだけの雨に当たったのは初めてでした。カッパを持参して本当によかったと思いました（そのカッパは、お気に入りのタオルとともに修学旅行中にどこかでなくしてしまいました）。1～4年生は、遠足に行きました。遠足も雨。それでも、みんなで食べたお弁当は、とてもおいしかったことと思います。

5年生の宿泊学習は、ここ2年、冬の宿泊学習でしたが、今年度は、予定していた9月に無事実施することができました。ただ、ここでも雨に当たり、キャンプファイヤーがキャンドルサービスに変わったものの、そのほかの活動は、予定どおり行うことができました。子供たちが、みんなで力を合わせ、とても楽しそうに活動している姿を見ることができ、うれしく思いました。

今年度は、プールの改修工事があり、プール開始の時期が少し遅れましたが、きれいになったプールで水泳学習を行うことができました。また、夏休み中は、市内水泳大会であったり、わんぱく相撲大会であったりと、校外での活動でも子供たちは大活躍でした。

今日、学校からは子供たちに通信票を手渡しました。学習の様子も生活の様子も、一つの観点の中に様々な評価の視点が含まれており、それらを踏まえて、目標を達成できている場合は「できる」と評価しております。「できる」は、目標が達成できている証ですので、「できる」がたくさんあった場合には、御家庭でもお褒めの言葉を掛けていただければと思います。「よくできる」については、全ての評価の観点において、「十分に達成できている」と評価した部分ですので、是非、自分の自信につなげてほしいと思います。また、所見欄では、子供たちの学習や成長の様子、すばらしさ等について、各担任の子供たちに対する思いを文章で表現しております。お読みいただき、こちらについても子供たちにお褒めの言葉を掛けていただければと思います。

明日から、4日間の秋休みに入ります。短い休みではありますが、Ⅰ学期の学校生活を振り返る機会にしてもらえればと思います。よくできた点は自分で自分を褒め、もう少し頑張らなければならないことは、Ⅱ学期の目標にしてもらいたいと思います。

最後になりますが、Ⅰ学期間、保護者の皆様の御理解と御協力に改めて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。